

さんぽみち

第33号

発行 岡山協立病院緩和ケア病棟
文責 桑原和美(病棟師長)
発行日 2018.11.27
岡山市中区赤坂本町8-10



ハロウィン



10月30日にハロウィンパーティーを開催しました。患者さんもスタッフもかわいい小物を身につけてちょっとした仮装をして参加しました。今回の出し物は、ボランティアさんによる手品で患者さんのかけ声もあって大盛り上がりでした。みんなで「ふるさと」などの歌を歌ったりと、みなさん笑顔で楽しんでおられました。(大野)



秋も深まり、朝夕めつきり冷え込む季節となりました。秋の味覚、栗、さつまいも、リンゴ、柿がおいしいですよ。新米でくりご飯、さつまいもご飯を食べるとさらにおいしく、懐かしい田舎を思い出します。みなさん、いかがですか？

これからの季節、インフルエンザなどはやり出します。予防接種も早めに受けましょう。



秋のコンサート



今年のコンサートは津軽三味線でした。生で初めて聞いた患者さんもおられ、最初は大きな音にびっくりしましたが、生演奏の迫力に圧倒され、最後には皆さん笑顔でアンコール！ボランティアさん手作りのぜんざいもおいしくいただき、すてきなひとときが過ごせました。(畑)



病棟ニュース

毎週水曜日に診療科の医師のラウンドがあります。梶田先生の自宅には季節ごとにいろいろなお花を育てられており、水曜日にはいつも花束にして届けてくれます。

花屋さんのお花にはない、素朴な優しさにいやされています。





ちょっと よりみち



私の今の楽しみは旅番組を見ることです。テレビで色々な観光地をチェックして、いつもどこに行こうかと家族で話しています。定年退職した後に、北海道一周を今から夢見ています。必ず実現できるように、がんばって行きたいと思っています、目標があることはいいことです。（福田）

私の今はまっている事は、英語の習い事をしている我が子から、歌や単語を教えてもらうことです。日常では使わない英語、すぐに忘れてしまうし、発音の違いも子供から注意されてしまいます（笑）

雲の梯子（はしご）と書く素敵な日本語の遊具の雲梯（うんてい）も、英語ではMonkey bars（モンキーバー）お猿さんの枝渡りの可愛いイメージで、違いが面白いです。（久重）



職員紹介

前原 郁子（ナースエイド）



シーツ交換の業務から異動してきました。何もかも学ぶことばかりです。

私事ですが中高生の頃より半年に一度松山千春のコンサートに行くのを楽しみにしています。今後は患者様やご家族の少しでもお力になればと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



認定看護師のつぐやま
最近、地域の組合員さんの班会に参加させていただく機会がありました。班会では、最期のときまで自分らしく生き切るために：自分の『もしも』の時、自分の大切にしたいことについて一緒に話し合い、考えました。ほかの人と話し合う中で、今までの周りの人との関わりや時間から少しずつ、自分の大切なものや考え方が形作られてきたこと、周りの人とそのプロセスが「自分らしさ」になっていることを改めて感じ、学ぶことができました。だからこそ、これから先のことを考えて、周りの大切な人に伝えていくことは「自分らしく生きる」といつながっているのではないかと思えます。周りの大切な人に伝えていくことは「自分らしく生きる」と私自身、まずは周りの人へ些細な感謝や想いを自分から伝えてみようと思えます。（松本）

緩和ケア病棟に入院を希望される方がおられたら

まずは病棟の直通電話か相談室へご連絡ください。担当者がいない場合は、折り返し連絡をさせていただきます。

- ①看護師がお話を伺い、緩和ケア外来を予約します。
（毎週火・金の午後、水・木・金の午前）
- ②外来受診までに、現在かかりつけの病院で紹介状を書いてもらい、地域連携室へFAXをしてください。
外来受診時に、病棟の見学もしていただけます。

病棟直通電話：086（899）6006

遠慮なくご相談下さい。

「虹の会」のお知らせ



緩和ケア病棟へ入院された患者様のご遺族の会です。

次回開催：2019年3月9日（土）
開始時間：10:30～12:00
場所：コムコム2階休憩室